

木村幹 (きむら かん) 小説家、翻譯家。明治二十一年一月十日長野縣南佐久郡野澤生れ (二八八九)。第一高等學校を経て東京帝國大學に學ぶ。大正八年同人誌『星座』に小説を發表。

著譯書『鷓鴣の死』(大正八年二月五日二陽堂出版部)、ゲヨルゲユ・パリシエー著『近佛蘭西文學史』(譯、大正十一年四月十八日聚英閣)、タルセル・プレゾー作『情熱時代』(譯、大正十二年六月)一十五日元京社)、フェヌロン作『テレマッソ物語』(譯、大正十五年八月十五日春秋社『世界家庭文學名著選』)、W・H・ハドスン著『野の鳥の生活』(譯、昭和六年五月十二日天人社)等。

